

集りっこ

# ドンジャンケン・忍者ごっこ・リレー・鬼遊び

## 総合遊具遊び(2)

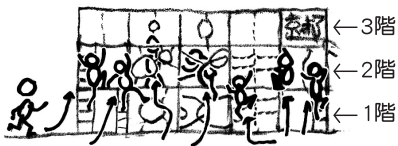
自然の密林の樹上は複雑で変化に富んでいるが、高さ・太さ・間隔等、子供の活動に適さない実態が多い。子供の身長・体重・握力・太さ等に適応した規格に定め、子供の動きが存分に発揮出来る様に機能化・構造化した鉄製の総合遊具がジャングラミングである。

## この遊びのねらい

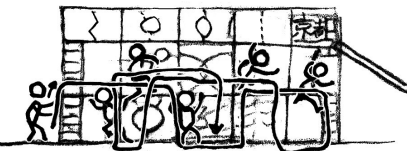
従来一般化されているジャングルジムは高さが低く、枠間も狭く、その中で自由に活発に動くことは不可能で、幼少年の活動意欲を満足させるには程遠いものである。そこで、子供の身長、運動状態に合うような高さ・枠間にし、さらに複雑な構造にして多様な運動・遊びが可能な構造にして、大脳と運動能力の向上をねらっているのである。

### やさしい遊び

#### 2階へ集ろう



#### ちがう道登り、降り



### 指導の手立て

- 2階へ集ろう、自分に合う登り道を見つけて登る。
- ちがう道を登り降り少し馴れたら、3回とか5回とか決めて競う。先に取りついている人がいたら待つか、ほかの道をさがす。

memo

### 工夫して熱中する遊び

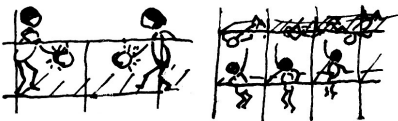
#### どんじゃん拳



#### リレー



#### タンバリンリレー とびつき鬼



### 指導の手立て

- 3階でどんじゃん拳で遊ぶ。
- 地上を走り、2階(3階)を渡り地上を走って次走者に渡す。
- タンバリンを数個吊す。登り降り、渡りは自由で、叩くタンバリンの数だけ決めてリレーをする。
- 3階の桟につかまり、鬼が来たら、桟に足をかけて体をくっつける。鬼は地上からとび上がってタッチする。

memo

### 発展した遊び

#### 鬼遊び・忍者ごっこ



### 指導の手立て

- 自由自在に動き回って、鬼遊びや忍者ごっこなどをする。
- 鬼遊びは通り道・つかまえ方・安全点などを工夫する。
- 忍者遊びは単独の動作から、一連の動きへと複雑さを増していく。

memo